

梗概の説明

九月、十月、十一月

一、家庭生活。

家事の必要な仕事の中殊に家族の食物の供給に關した事は秋の日程に非常によい題材を興へる。食物の供給に關した仕事と云ふのは何れも日常親しみ深い事柄でその動作は單純で目的がありそして兒童自身の幸福と安寧に深い關係のあるものである。

ベッド ストローブ 箒 桶 人形の如き二三のよく選擇された玩具は家事遊のいとぐちとなる。大きな木片はベッド、ストローブ、かまどを造るのに使はれ、粘土はパン、お煎餅、菓子類を焼くのに使はれる。年長の兒童は自分達の人形のベッドを造るのに種々寢道具の仕度をする。食堂遊には紙のナブキンや皿敷が入用である。のちに説明するくのみや莓の類を糸で繋ぎ合せる様な事から順次發達した意匠が時には皿敷を飾るのに適用される。テーブル道具の配列又はテーブルに花を位置よくおく様に注意する事は

美術的な心を蓄へる原になる。

家事に對して兒童の興味を起し注意を保つ爲に又種々の遊びや仕事に動機をあたへる爲に室の片隅をしきりして舞臺を造るのもよい。此處には毎日玩具や木で作たものが置いてあり必要の起る度毎に附屬家具や装具が加へられる。そして家庭内の家族の生活―仕事も娛樂も―が充分に自由に劇化される。教師は會食やお茶に招くことを實際に爲る様に誘導してよい。かういふ事を實際に行へば勢ひ兒童は、パン屋、牛乳屋、雜貨商へ出かけなければならぬ様になる。穀物其他或る容易に準備し得る食料は、兒童自身買たり料理したり爲る事が出来る。大部分は兒童自身で發展させられ又他方には繪畫や會話で補助される是等の遊びや仕事の多くは、個々の考へ、目的、經驗、經過を兒童の頭に統一的に示す爲に役に立つ、と同時に是等の遊びによつて經驗といふものを更に進んで統一し組織立てることの刺激になる。

二、食物の出處。

買物に店へ出かけるといふ事は教室の中にお店ご

つこの店が欲しいと云ふ暗示になりまたそれが第二の計畫となる。そして材木や板切れが組立るのに、必要になる。はじめは子供一人々々で小規模に構成しました後に多勢で大きい建築材料を使って仕なはず事も出来る。多勢の子供が一度に一緒に遊べる様な大きい店遊びをする爲に子供達は自分で遊びの目的の爲に材料を選択したり形取つたりするのによい経験を與へられる。材料と方法、劇化其他に關する更に進歩した暗示は次章に於て見られよ。

庭園や畑を興味を中心にする事は子供の経験に必要な事である。建物、野原、畑、野生の動物等を表す小規模の箱庭は野の生活に親しみ深い田園の子供達にとつては興味多く且つ價值ある遊びの目的である。

雜貨店や、とりつけの店の果物、穀物野菜の實物を使ふ遊び又家庭で實物を使って食事の用意や給仕をする遊びは食物の製られる順序を明らかにする機會を與へる。バタを造る事は子供達にも上手に出来る事で又ジェリーを造る事の手助も出来る、そしてそのバタやジェリーは蓄藏して感謝祭の時に使用する。

三、季節に従ての活動と興味。

子供の興味は是等の家庭的な産業的な活動に向けられると同様季節及季節の特種な狀況にも向けられる。

球根は春先花の咲く様にこの季節に植付けられ、くるみ類や果實又紅葉や落葉は集めたり、より分けたり又繋ぎ合せて鎖にしたり花輪にしたりする。秋の花が咲くと子供達はそれを室内に飾る。繭を造る毛蟲を見守る事が興味あると云ふ事を強く感じさせる爲に子供達を外へつれ出して毛蟲を探したり又毛蟲を飼て置く準備をしたり手助けさせたりする。

季節に従つての日程の要點は感謝祭を祝ふ事と其の準備をする事とである。子供達はバタを造る事や他の保藏方で將來使ふ食料の用意をする仕事を手傳ふ。又市場で多くの野菜や果物を見たり又自分の家の畑から或野菜をとり入れる。是等の直接経験―それは繪や歌やお話や會話によつてもつと内容を豊富にされる―は收穫季節の意義を子供に認めさせる事の助けになる。

子供達は感謝祭の爲に室内を特別に美しく飾たり又自分達のお母様達の爲に簡單なお辨當をあげる様

に準備をする。バンにはバターやジュリーそれは子供達が手傳て實際に造たものをつけ又自分達で拾たり割たりした胡桃の類を入れる器にするのに小さい紙の籠を造る。

幼稚園時代の子供には此の祭日の歴史的意義は理解出来ないものであるからそれを話す事は間違である。しかし此の日の社交的意義は、收穫に結び合せて又お友達や家族の人達と良い物をおふくわけする楽しみに結び合せて實事から理解される。その事は此の日の靈的意義の理解——それは長じてから爲得る——の基礎になる。

ハローウキンは子供達が、他の子供達を喜ばす爲の日である。それを機會に幼稚園と初等學年との集會が作られ、學校全體としての社會生活を奨励する。此の日のお祝ひには、かぼちや提灯や道化小人や鬼等を組合したりして、正しさを失はない程度で、滑稽を演じて楽しいお祭氣分を助長する。

十二月

クリスマス準備。

十二月の梗概は此の月の學校の三週間がクリスマスに關した遊びや仕事でみちてゐるといふ事を思は

せる子供達の此の日に關した連想はサンタクロースと玩具である。クリスマスの前晩のお話はクリスマス季節の多くの楽しみを喚び起すとして子供達はお芝居やまねことや材料でそのお話の部分を實現する機會を充分に與へられる。玩具や玩具店を造る事は子供達の努力で更に進んだ劇を構成するように誘導する。歌やお話——子供の活動を表してゐる——或は子供の經驗から喚び起された心持は、クリスマス全體に互る經驗の價値を強める。——誰が私の玩具を買ふか——といふ歌は詩的な遊戯活動の一つの例證である。靴屋と小人のお話は、贈物を作たり思ひがけない喜びや驚きを含んでゐるのでクリスマス経験に最も關係深いものとせられる。此の祭日の靈的意義は或場合には第一クリスマスのお話をする事によつて強められる。

是等の幸福な多くの經驗のあとで子供達は彼等の兩親への贈物を工夫したり製作したり爲る事に熱心にこりかゝる。此のクリスマスのお祭は一年中の最も美しいものである。此の時機の子供達の仕事はあまり忙しかつたり過勞にならない程度で計畫されるべきである。又すべての準備はする事の楽しみと、

豫期の喜を伴ふべきである。贈物は丁寧に包まれ注意深く結ばれたり封じられたりする。奇抜な特別な招待がお祭の爲に子供達で計畫され、實行される。又子供達はクリスマスストーリーを買つて来て剪を入れ枝ぶりを整へる。そして子供達の父母や弟妹が集つて一緒に分ち合ふその最後の日が来る前、五六日間といふものを上なき楽しみとする。

一月、二月、三月

一、社會生活。

食物、衣類、住宅に關した職業は、互に關係ある家庭と社會の兩方を表示してゐる。しかし家庭生活は各場合に背景をなしてゐて、近隣の種々の産業が家庭や家庭内の家族の種々な需要供給の必要に結びつけられて興味と成るのである。

なほ附加へて望ましい事は、近隣社會その全體に對しての準備と必要を力説する事である。其の近隣と社會には各種の家庭に生活する家族—それは子供達自身によつて代表されてゐる—があるその家々は大小の通に立ち並んで居る。交通が運輸が安全にそして愉快になるように街燈、人道の設備がほどこさねなければならぬ。近隣の商業地には、社會の多く

の必要を充たす多くの製造場や賣店がある。交番や消防派出所は人民を守るように備へられてゐる。又通信の爲には郵便局や郵便配達があり、總ての子供の爲には學校があり、各種の家族が禮拜に集る爲に教會がある。

同じ通り或は同じ近隣に一軒づゝの家が立ち並ぶと云ふ事から容易く小社會が成立つて發展して行くのである。是等の小社會は環境の特徴—即ち一軒づゝの家のみか又は一軒づゝの家と家の一割又は共同住宅—に從つて其小社會自らの特徴を生ずる。

家々が完成すれば社會に必要な其他の建物は自然と暗示せられる。此の小社會の賣店や製造販賣店は展開した窓で區別のつくように成てゐる。人道、街燈、郵便ポスト各種の乗物は必要に從て附加へられる。春先一日々々と暖かになるにつれ公園や運動場は殊に興味多く意味深いものに成て来る。

子供達が種々の社會活動から模倣的に想像的にしてゐる遊びは其の社會の特徴を伴てゐる。それで彼等は賣る事や訪問する事や學校に行く事や教會へ行く事を遊とする又郵便配達、巡査、車ひき等の遊びもする又彼等は消防署に行つて消防夫や消防機械

を見る。説明的な繪畫や模塑は是等異つた社會生活の興味ある重要な形象を理解する爲の一の表現である。遊びは簡單で未成であるけれども相互關係や互助といふ事について何事か學びつゝあり、また子供達一人々々がその一部分を成してゐる人生に於て充分に子供流儀を代表してゐる。

是等の主材に含まれた對象的相對的常置の事物と考の表現は數日或は數週間子供の興味と注意を持ち得る。

二、季節の興味

クリスマス當時は宿り木と常磐木のなくてはならないと云ふ事がひいて他の冬中葉を保つてゐる木々への注意をひく事になる。

冬にはもし周圍の情況が好都合になつてゐれば、子供達は雪人形や雪毬を造る事が出来る、そして雪人形が溶けるといふ事は雪が日光に遇て水に變化する事を示す。日の短かい冬を通じて子供達は床には入る前に見る事の出来る月や星へ注意をひかれる。

そして是等の天體に子供らしい興味と感ぜを言ひ表した詩や歌が一層天體と子供達とを親しみ深くする。

秋植えられた球根は地下室から教室へと持ち出されそこで子供達は種々と必要な世話をしまた植物の成長して行くのを見守る。

ヴァレンティン節の準備と計畫が目的と方法に好い問題を提供する。そして此日はハローウィンと同様學校の各級々の間に社交的氣分を増進させる爲に使はれる。ワシントン誕生紀念日は學校の上級生や又一般社會にとつて意義あり興味ある休日である。幼少の子供にはかような社會的な興味はわからないのでわけわからず反射的にたのしむ。彼等はワシントンが國家に對する奉仕の眞價を知るのには年少すぎる。しかし彼等はワシントンが偉い軍人であつた事と北米合衆國の一番初めの大統領であつたといふ事の説明で満足する。又幼少の子供達は其日のお祝ひに適當な室の裝飾をしたり、彼等自身の爲に兵隊帽を作たり軍人マーチにつれて旗行列をして歩いたり國歌をうたふのに合せたりまたそれを聞いたりして此の日を祝ふ。かようにしてジョージワシントンの名の下に愉快な正しい交りが結ばれる。普通用ひられる櫻の木の話の様などんなわかり易い事に依つても、國家的人物といふ事は幼少の子にとつては大きすぎる。